

平成26年8月11日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

第2回「里山探検隊」の活動を実施しました。

1. 活動の目的

「里山探検隊」は、揖斐川上流域の山間部で生活されている方々の暮らしや文化に直接触れて頂くとともに、その交流を通じて山と水の関わりや、水源地保全及び防災の大切さを理解していただく学習の場として活動を行うものです。

2. 今回の活動概要

平成26年8月6日（水）に今回のテーマ「環境に配慮した砂防施設見学・徳山ダムを船で探検」として19名の隊員で第2回の活動を実施しました。

貝月谷溪流保全工、瀬戸谷第1砂防堰堤（鉄製透過型堰堤）、大蔵谷第1砂防堰堤の工事現場、山の谷第1砂防堰堤において「呼び水式サイフォン排水装置」「サイフォン式小水力発電」の開発実験を見学しました。

また、もろかの里での工芸体験（ブラストアート・手織）のほか、総貯水量日本一を誇る「徳山ダム」において作業船に乗船してのダム湖、ダム内部の見学を行いました。

隊員からは、「普段立ち入れない施設等を見学できて勉強になった」「夢がある仕事として孫に教えたい」「大変有益な体験ができた」などの感想をいただきました。

なお、平成26年10月15日（水）に、「根尾川筋における土砂・地震災害から学ぶ」をテーマに、砂防堰堤工事現場・根尾谷断層・上大須ダムの見学等、第3回「里山探検隊」を実施する予定です。

3. 解 禁 指 定 なし

4. 配 布 先 岐阜県政記者クラブ、中日新聞揖斐川通信部・北方通信部、
岐阜新聞揖斐支局・本巣支局、建通新聞

5. 問 い 合 わ せ 先

国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所 Tel(0585)22-2161

担当者 副 所 長 後藤 英之（ごとう ひでゆき）

総務課長 柴原 敏雄（しばはら としお）

「環境に配慮した砂防施設・ 徳山ダムを船で探検」 ～第2回「里山探検隊」実施～

●第2回里山探検隊を実施しました。貝月谷溪流保全工、瀬戸谷第1砂防堰堤(鉄製透過型堰堤)、大蔵谷第1砂防堰堤の工事現場、山の谷第1砂防堰堤において「呼び水式サイフォン排水装置」「サイフォン式小水力発電」の開発実験を見学しました。もろかの里での工芸体験のほか、「徳山ダム」において作業船に乗船してのダム湖、ダム内部の見学を行いました。砂防事業では、土砂災害から地域の安全・安心を確保するだけでなく、工事現場などでは様々な工夫や開発が行われていることや揖斐川流域における徳山ダムの役割を理解していただきました。



＜貝月谷溪流保全工＞



＜瀬戸谷1砂防堰堤＞



＜山の谷第1砂防堰堤＞



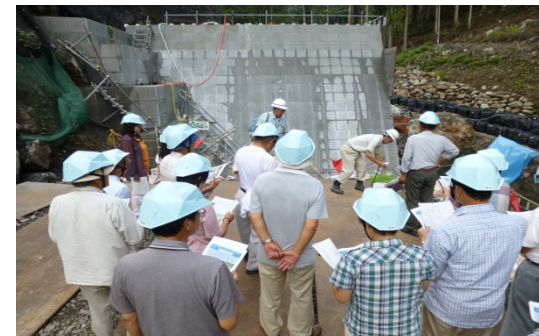
＜もろかの里工芸体験＞



＜徳山ダム湖見学＞



＜第2回 里山探検隊員＞



＜大蔵谷第1砂防堰堤工事現場＞

※終了後、隊員からは、「普段立ち入れない施設等を見学できて勉強になった」「夢のある仕事として孫に教えたい」「大変有意義な体験ができた」などの感想のほか「次回も楽しみにしています」など事務局にとって嬉しいお言葉を頂戴しました。